

厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）
 分担研究報告書

肝がん・重度肝硬変の医療水準と患者のQOL向上等に資する研究

長谷川 潔 東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科 教授

肝癌・非代償性肝硬変患者データベース構築にあたって、必要な項目の選定について討議すると共に自施設の症例登録を行った。全国肝癌追跡調査の結果および肝癌登録データの解析結果をベースとして、日本の肝癌に対する標準治療を推奨する趣旨で策定された肝癌診療ガイドライン（2021年）の内容につき、Hepatology Research 誌に報告した。

A 研究目的

日本の肝癌に対する標準治療を推奨する。

論に従い、一部、Grading of Recommendations Assessment、Development and Evaluation system に従って改訂を行った。

B 研究方法

全国肝癌追跡調査の結果および肝癌登録データの解析結果をベースとして、日本の肝癌に対する標準治療を推奨する肝癌診療ガイドラインを策定する。エビデンスに基づく医療の方法

C 研究結果

治療アルゴリズムの骨格には大きな変更はないが、今回は推奨治療に必ず優先順位をつけ、第2位までアルゴリズムに記載した。

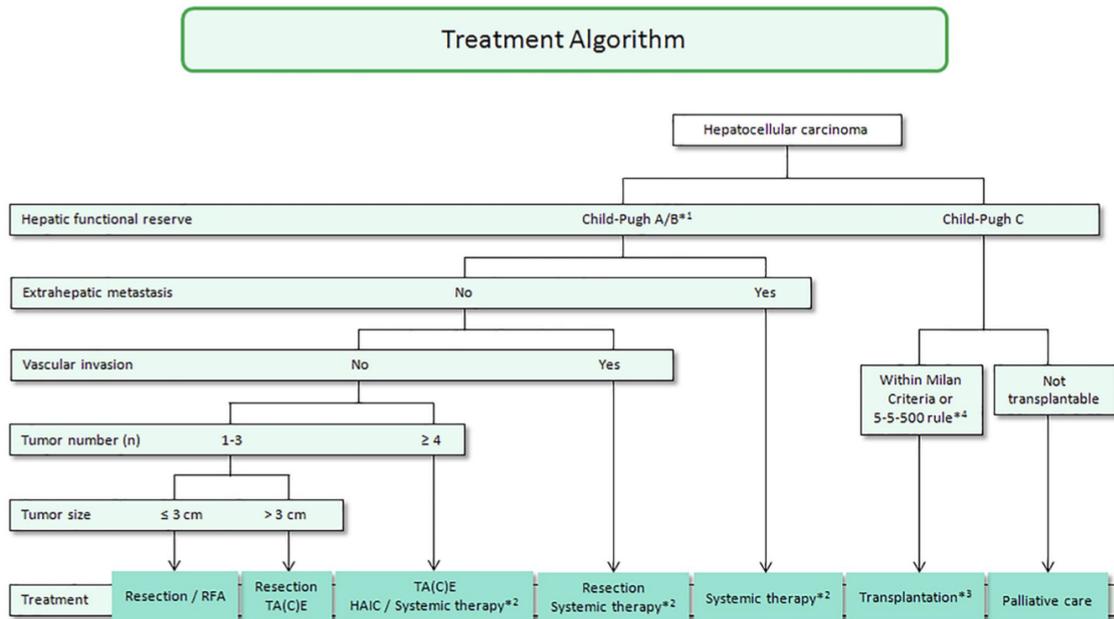


Figure 1. 治療アルゴリズム

従来の治療アルゴリズムを補完する形で新たに肝細胞癌薬物療法アルゴリズムが作成された。

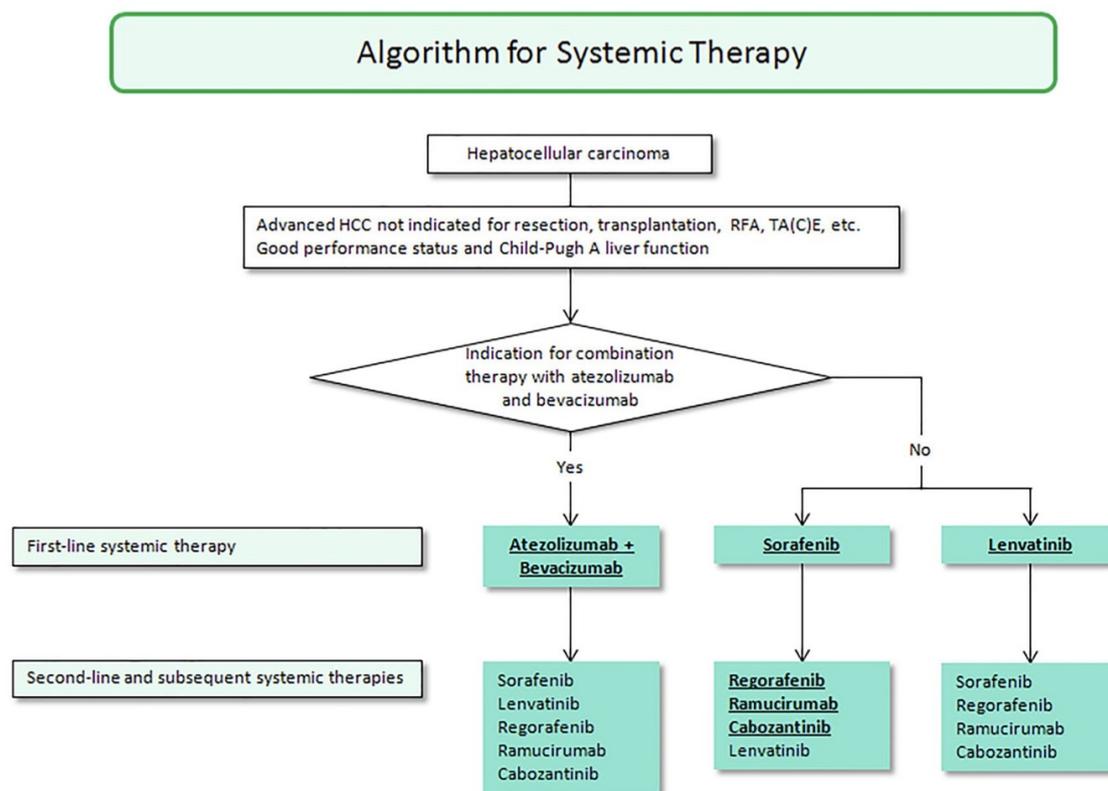


Figure 2. 肝細胞癌薬物療法アルゴリズム

D 考察

治療アルゴリズムに関し、早期肝細胞癌に対する切除とラジオ波焼灼療法(RFA)を比較するランダム化比較試験(SURF trial)の結果を踏まえ、腫瘍数 3 個以下、腫瘍径 3cm 以内の条件では切除と RFA が等しく推奨、と変更された。薬物療法については、第 4 版発刊時(2017 年 10 月)には 2 剤しか保険収載されていなかったが、現時点で一次治療、二次治療でそれぞれ 3 レジメずつ合計 6 レジメが保険収載されている。それをふまえ、新たに肝細胞癌薬物療法アルゴリズムが作成された。現在進行中の複数の臨床試験の結果によってはさらに有効な選択肢が増えることが予想され、今後のさらなる改訂が期待される。

E 結論

日本の肝癌に対する標準治療を推奨する目的で策定された肝癌診療ガイドラインにつき、HepatologyResearch 誌に報告した。

F 健康危険情報

なし

G 研究発表

1. 論文発表

1. Hasegawa K, Takemura N, Yamashita T, Watadani T, Kaibori M, Kubo S, Shimada M, Nagano H, Hatano E, Aikata H, Iijima H, Ueshima K, Ohkawa K, Genda T, Tsuchiya K, Torimura T, Ikeda M, Furuse J, Akahane M, Kobayashi S, Sakurai H, Takeda A,

- Murakami T, Motosugi U, Matsuyama Y, Kudo M, Tateishi R; committee for Revision of the Clinical Practice Guidelines for Hepatocellular Carcinoma, Tokyo, Japan. Clinical Practice Guidelines for Hepatocellular Carcinoma: The Japan Society of Hepatology 2021 version (5th JSH-HCC Guidelines). Hepatol Res. 2023 May;53(5):383-390.
2. Kawaguchi Y, Tateishi R, Kokudo N, Hasegawa K. Surgical Resection or Radiofrequency Ablation for Small Hepatocellular Carcinoma. Liver Cancer. 2023 Mar 23;12(5):494-496.
 3. Okushin K, Tateishi R, Hirakawa S, Tachimori H, Uchino K, Nakagomi R, Yamada T, Nakatsuka T, Minami T, Sato M, Fujishiro M, Hasegawa K, Eguchi Y, Kanto T, Yoshiji H, Izumi N, Kudo M, Koike K. The impact of COVID-19 on the diagnosis and treatment of HCC: analysis of a nationwide registry for advanced liver diseases (REAL). Sci Rep. 2024 Feb 3;14(1):2826.

2.学会発表

1. Kiyoshi Hasegawa, The Future of Adjuvant Therapy for HCC from IMbrave050 International Liver Cancer Frontiers Forum 22023/5/5 China.
2. Kiyoshi Hasegawa, Liver Resection after preoperative treatment of HCC (EWALT2023) The 25th Meeting of the Eastern and Western Association of Liver Tumors 2023 11/8-10 Rheingoldhalle Mainz Germany
3. Yoshikuni Kawaguchi, Resection in multifocal HCC (EWALT2023) The 25th Meeting of the Eastern and Western Association of Liver Tumors 2023 11/8-10 Rheingoldhalle Mainz

Germany

H 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

- 1.特許取得：なし
- 2.実用新案登録：なし
- 3.その他：なし